

# 巣立ちインタビュー

入居時  
18歳

## 退居した子どもから手紙をもらったので、ご紹介します

無事に引っ越しを終えることができました。数か月間、沢山の支援をしていただき本当に感謝しています。ただでさえ慣れない土地で仕事をすることに不安を抱いていながら、家族のことも周りに相談しづらく孤独を感じていた私にとって、皆様の存在がとても支えになりました。本当にありがとうございます。

今思えば幼い頃から周りとは少し違う環境にいる自分、その他顔や性格・体型など常に周りとは比べては落ち込む生き方をしていたと思います。ですが、この数か月間で皆様や職場の方々、彼氏やその友達からの支援や愛情を受けて自分自身とても成長できたと思っています。何げない日常がこんなに幸せなものだったことに気がつきましたし、人と比べるのではなくてあの人も素敵だし私も素敵だと自分を褒めることも

できるようになりました。それでも昔の自分を責めることはしないですし、家族は家族。自分は自分。なので周りとは違う環境で頑張ってきたからこそその生き方をしたいこうと思います。今後の目標は、「私をいじめてきた人達よりも沢山笑って幸せに生きる」です。努力を続け、人に優しく謙虚に生きていこうと思います。

わがままも言ったと思います。そして今後ご迷惑をおかけすることがあるかも知れませんが、これからもどうぞよろしく願いいたします。



## ご支援のお願い

### ぬっく会員募集

正会員	賛助会員〈年会費〉
入会金 5,000円	個人1口 3,000円
年会費 5,000円	法人1口 10,000円

### ぬっく 応援会員

毎月  
1,000円～  
※月1回自動決済

### 現金・ 物品寄付

若者向けのもの、  
お箸、マグカップ、  
お米、お菓子等

NEWS

## ぬっく事務局が 移転しました！

〒530-0047  
大阪市北区西天満4丁目  
6番18号 アクセスビル6階  
法律事務所つむぎ内

☎06-4792-7425

### お問い合わせ

会費納入・ご寄付は  
下記QRまで



三菱UFJ銀行 梅田新道支店  
普通預金 0206469  
特定非営利活動法人子どもセンターぬっく

ゆうちょ銀行 ○九九店  
当座預金 0208341  
特定非営利活動法人子どもセンターぬっく

ご寄付の振込先  
入会金会費

2026.3  
News Letter  
Vol. 20



## 理事ご挨拶

日頃より、子どもセンターぬっくにあなたから応援をいただき、心から御礼を申し上げます。

私は、ぬっくの設立時より関わってきましたが、なかなか日々の活動には参加できず、ただただ遠くから見守っているような状態です。熱心に子どもたちのために奔走して下さっているスタッフさんや、応援してくださっている会員のみなさまには、本当に頭の下がる思いです。

私自身は、大阪府内の某市で女性相談員という仕事に毎日携わっていますが、そこにも、住む家がない、親から暴力を受けた、恋人から殴られた、という相談がいくつも寄せられます。中には、今すぐにこの場を離れて逃げる必要のある人もいて、これまで何人もの人をシェルターにご案内しました。

多くの人たちは、家は安全な場所、親は大切にしてくれる人、と思っていますが、全部の家族がそうではなく、様々な家庭があることに目を向ける必要があると思っています。多様性と言われるようになって久しいですが、性別や国籍だけではなく、生き方や家族のあり様なども多様な時代であることをしっかりと確認したいものです。

子どもたちの中にも、あるべき家族像から大きく離れている自分の家族のあり様が受容れ難い人もいることでしょう。そのことで苦しい思いをしているならば、世の中には様々な生き方があっていいのだということを伝えたい。少しでもそのためのお手伝い如果能したら、という思いで日々働いています。子どもたちを見守る周りのおとなたちの意識も問われているということを、忘れないようにしたいと思っています。

今後とも、どうぞ、ぬっくにあなたからご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

理事 大森 順子

## ぬっく活動 カレンダー

2025.  
10  
2026.  
01

2025.10.12

令和7年度 クレオ大阪子育て館  
子育て支援セミナーにおいて「傷ついた少女たちの現状と課題～つながりを絶たないために～」をテーマに講演

2025.11.25

門真市令和7年度職員向け DV 啓発  
研修において「若年女性が抱える困難と社会的課題～子どもセンター  
ぬっくの活動から考える～」をテーマに講演

2025.12.1

公益財団法人社会貢献支援財団による  
第64回社会貢献者表彰を受賞

2025.12.7

特定非営利活動法人子どもセンター一もの  
ボランティア養成講座において講話

2025.12.7

2025年 子どもたちの“今”を知る公開  
講座において「虐待等で傷ついた子どもたち～子どもシェルターの現場から」をテーマに講演

2026.1.6

運営に関わる弁護士7名が大阪弁護士会  
「BEN-1アワード」奨励賞を受賞

ぬっく  
ハウス

## 壁紙ボランティア

内装リノベーションボランティア活動（F1プロジェクト）をしておられる「株式会社文創」様にご支援いただき、ぬっくハウスのリビング、階段、トイレの壁紙が新しくなりました！また、廃材で作ったリースもプレゼントしていただきました。

多少の壁の汚れや破れは、気になることはあっても生活はできるためそのままになっていましたが、丁寧に作業していただき綺麗になった壁を見て、「気持ちのいい空間」で過ごすことは心の豊かさにつながると実感しました。今回の活動のように、温かい目で見守って

いる大人の人達もいるんだよ、ということが、子どもたちに伝わっているといいなと思います。本当にありがとうございました！

壁紙リフォーム業者様より  
いただいたリース▼



## Ma-Co いただきます♪

Ma-Coでの誕生日のお祝いは、ケーキの種類、食べたいメニューの希望を聞いて夕食を用意しています。子どもも自分の食べたい物が用意されていると、嬉しそうに食べてくれます。12月はお寿司、2月はチキン南蛮をそれぞれ希望しており、嬉しそうにたくさん食べていました。お祝いしてもらうことが嬉しい様子で、恥ずかしそうにしながらもカメラを向けると笑顔で写ってくれました。



年末年始は、学校が休みでゆったり過ごしている子、友達と出掛ける子、アルバイトをしている子と、各々が自分の時間を過ごしていました。普段それぞれの時間があって、みんなで揃って食事は難しいのですが、クリスマスはクリスマスツリーを飾ってクリスマスメニューにしたり、年末は紅白歌合戦を見ながらお好み焼きや焼きそばと一緒に作って食べたり、年始はおせち料理、夕食にはお寿司を食べたりして過ごしました。

Ma-Coにいる子は男の子たちなので、普段もしっかりと食べてくれますが、イベントご飯もたくさん食べてくれました。日々の生活の中で色々とおいても、食事を摂れていたら安心する気持ちがあります。これからもそれぞれの目標に向かって進んでいけるように、生活支援や食事作りをしていきたいと思えます。

## ～支えてくださる皆さまとともに～

大阪弁護士会による、人権擁護活動に取り組んだ会員を表彰する「BEN-1 アワード」において、ぬっくの運営に関わる7名の弁護士が奨励賞を授与されました。

ぬっくの10年間の活動が評価され、大変嬉しく思っています。

今回表彰されたのは7名ですが、ぬっくの活動は、運営に携わる弁護士だけでは到底成り立ちません。一人ひとりの子どもに寄り添い、長期にわたって伴走して下さっている子ども担当弁護士（コタン）のみなさんの力添えがあってこそ、子どもたちへの支援を継続することができています。

これからも、子どもたちが社会の中で自分の居場所を見つけ、安心してそれぞれの人生を歩んでいけるよう、尽力してまいります。

皆様のご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

理事長 玉野 まりこ



Re-Co

## プールイベント

「夏らしいことがしたい!」という子どもたちの希望で、8月にスパワールドに行きました。

みんな初めて訪れた場所で、はじめは人の多さに圧倒されていましたが、ひとたびプールに入るとなかなか出て来ず夢中になって遊んでいました。入居して間もない子どもが打ち解けて楽しそうにしていたり、初めは顔が濡れることを気にしていた子どもが頭まで全身びしょ濡れになっていたり…。一列に並んで流れるプールを楽しんでいる姿や、揃ってスタッフに手を振る笑顔など、可愛い姿や個性が見られて、大人もとても幸せな気持ちになりました。



「欲しいものリスト」からの  
寄付でいただいた浮き輪▲

ぬっく  
ハウス

## 退居児からのおくりもの

ぬっくハウスを退居した子どもたちから、クリスマスプレゼントに手作りのお菓子帳をもらったり、修学旅行のお土産をもらったりしました。スタッフのことを思いながら、一生懸命作ったり、買い物したりしてくれたんだと、嬉しく思っています。おいしくいただきました。ありがとう！



退居した子供達  
からのお土産▲

Re-Co

## 焼肉イベント

11月は焼肉に行きました。

子どもたちは、朝食や昼食を調整して食べ放題に向けて気合十分で、どこに入っているんだろうとびっくりするくらい、お肉もごはんもモリモリ食べていました。和気藹々とした雰囲気の中、みなでおしゃべりしたり、お肉を焼く人、分配する人、片づけをする人が自然に役割を分担したりしていて、楽しんだ思い出が残っていくことを嬉しく感じました。



## たくさんのご支援 ありがとうございます!

応援会員は50名です

(2026年2月時点)

継続的なご支援に  
感謝します



ご寄付等くださった方(敬称略、順不同)(2025.10.1~2026.1.31)

山川 良知、岡島 美弥子、長谷川 民子、桶谷 千晶、平野 由美子、恵稔、中村 昌子、熊倉 幸寿、上原 桂子、藤本 大介、郡山 恵里子、池永 明美、岡川 裕子、杉村 徹、奥村 由記、橘 優里、仁志川 人代、岩本 朗、泉 薫、宮地 晃代、谷口 哲也、今井 孝直、長沼 千絵、田中 かつみ、中島 章、鍋倉 義明、河野 強、渡邊 国和、高間 量子、鈴木 資子、川本 美佳、松本 八千代、渡邊 徹、岡本 勝美、松本 友子、中川 雄太、齊藤 正実、石津 文乃、豊浦 伸隆、岡本 弘美、黒田 春恵、宮崎 誠司、上川 和子、大橋 さゆり、紅 陽子、矢口 敬子、椿本 伸明、村上 周、野澤 佳弘、柚岡 さくら、原田 耕自、てるうさファーム&キッチン・山地 史高、チャリティショップめぐりもの・大野 通子、浄長寺・川上 玄有、祐照寺・古川 真照、公益財団法人社会貢献支援財団、株式会社味とサイエンス、大阪府臨床心理士会、日証協子どもサポート証券ネット、カタギ食品株式会社、コストコホールセールジャパン株式会社、株式会社文創、大阪西ライオンズクラブ、一般財団法人H2O サンタ、大阪ホームサービス株式会社・穴見 孔治、認定NPO 法人おてらおやつクラブ、一般社団法人I&Others、シンポジウムで募金箱にご寄付をいただいた方々

(他43名)

## 寄付品の一部をご紹介します



▲クリスマスクッキー



▲いただいた野菜で作ったおかず